

北東アジア学会関東地区サテライト研究報告会

2015年12月23日(休) 10:00-13:00

慶應義塾大学三田キャンパス研究室棟 1階 A 会議室

(JR 田町駅 or 地下鉄三田駅より徒歩 10 分)

北東アジア学会ではこの間、若手研究者の研究交流の促進のため、各地でサテライト研究会を開催しています。そして、今回も、東京地区の 3 人の若手の研究報告を受けることとなりました。皆様の積極的な参加・討論を期待します。

報告者・報告テーマ

① 成双之 (慶應義塾大学大学院)

「中国の退耕還林プロジェクトの経済評価と課題」

討論者 大西 広(慶應義塾大学経済学部)

② 前田幹博(早稲田大学大学院)

「ドイツの安全保障共同体によるアセアンへのインプリケーションについて—アチャリアの論文より」

討論者 佐渡友 哲(日本大学法学部)

③ 杜世鑫 (青山学院大学大学院)

「1956 年ポーランド危機、ハンガリー事件における中国共産党の意思決定」

討論者 松村史紀(宇都宮大学国際学部)

